

第1回訪米から第15回訪米の概要（「沖縄の米軍基地」（平成30年12月）から抜粋）

5 訪米要請とワシントン駐在等

米軍基地問題の解決促進を図るためには、日本国内ばかりではなく、米国政府、連邦議会、米軍関係者並びに米国民に対し、直接本県の実状を伝え、基地の整理・縮小及び基地被害の防止等について必要に応じ訴えることにより、沖縄の基地問題への理解と協力を求めていくことが重要である。本県では以上の観点から、これまで19回（うち9回は関係市町村等の代表から成る要請団を組織）にわたり、県知事による訪米活動を実施しているほか、平成27年4月27日にワシントン事務所を設置した。

（1）訪米要請

第1回訪米（昭和60年5月30日～6月20日）

構成員：西銘沖縄県知事 他

主な要請先：マイケル国務次官、ワインバーガー国防長官、ケリー海兵隊総司令官 他

主な要請内容：

ア 基地の整理縮小について（那覇軍港、浦添宜野湾間パイプライン、普天間飛行場等）

イ キャンプ・シュラブ、ハンセンでの実弾射撃演習の廃止について

ウ 北部ダムでの訓練の廃止について 他

第2回訪米（昭和63年4月17日～5月1日）

構成員：西銘沖縄県知事 他

主な要請先：ホワイトヘッド国務長官代理、カールルーチ国防長官、グレイ海兵隊総司令官 他

主な要請内容：

ア 提供施設・区域の全面的見直しについて

イ 第1回訪米時要望事項の早期実現について

ウ リゾート開発上必要な地域に存在する施設・区域の返還について 他

第3回訪米（平成3年7月19日～8月4日）

構成員：大田沖縄県知事、山内読谷村長、新川沖縄市長、仲間金武町長、島袋北谷町長 他

主な要請先：アンダーソン国務次官補代理、マクデビット国防省東アジア・太平洋地区担当部長、マンディー海兵隊総司令官 他

主な要請内容：

ア 施設・区域の整理縮小の促進について（県知事案、安保協事案、軍転協事案）

イ 基地機能強化につながる施設の新設等の中止について（キャンプ・ハンセン都市型戦闘訓練施設等）

ウ 基地被害の未然防止について（航空機騒音の軽減等） 他

第4回訪米（平成5年5月19日～6月5日）

構成員：大田沖縄県知事、山内読谷村長、仲間金武町長 他

主な要請先：ハバート国務次官補代理、ペンドレイ国防省次官補代理、エラート海兵隊参謀次長 他

主な要請内容：

ア 米軍施設・区域の整理縮小の促進について（那覇港湾施設、普天間飛行場、読谷補助飛行場等）

イ 米軍演習の廃止と航空機騒音の軽減について（県道104号越実弾射撃演習等）

ウ 隊員の教育及び綱紀肅正の徹底について 他

第5回訪米（平成6年6月9日～6月22日）

構成員：大田沖縄県知事、山内読谷村長 他

主な要請先：ハバート国務次官補代理、ウィーデマン国防次官補代理、マンディー海兵隊総司令官 他

主な要請内容：

ア 重要課題について（那覇港湾施設、読谷補助飛行場、県道104号越実弾射撃演習）

イ 日米合同委員会合意施設及び振興開発上必要な施設・区域の返還について（普天間飛行

場等)

ウ 米軍の活動が地域に与える悪影響や被害の軽減及び事故の未然防止について 他

第6回訪米(平成7年5月17日～6月2日)

構成員:大田沖縄県知事、桃原宜野湾市長、比嘉恩納村長、吉田金武町長、山内読谷村長、宮城嘉手納町長、喜屋武北中城村長、友寄沖縄県議会議員、仲村那覇市議会議員 他

主要要請先:クリストファー国務長官(エクトン国務省日本部長)、ペリー国防長官(キャンベル国防次官補代理)、マンディー海兵隊総司令官(ゲッツ大佐) 他

主要要請内容:

- ア 重要3事案について(那覇港湾施設、読谷補助飛行場、県道104号越実弾砲撃演習)
- イ 普天間飛行場の返還について
- ウ 一部水域、空域の返還及び縮小について
- エ 米軍施設・区域の返還等について(奥間レスト・センター、キャンプ桑江の一部返還等)
- オ 諸問題の解決について(航空機騒音の軽減、事故の未然防止、環境汚染等の防止対策強化)
- カ 隊員の教育及び綱紀粛正の徹底について 他

第7回訪米(平成8年6月14日～6月20日)

構成員:大田沖縄県知事 他

主要要請先:ペリー国防長官、キャンベル国防次官補代理、グレン国連大学米国協議会理事長 他

主要要請内容:

- ア SACO中間報告について
- イ 「国際都市形成構想」及び「基地返還アクションプログラム(素案)」について
- ウ 日米連合大学院大学の誘置について 他

第8回訪米(平成9年4月11日～4月26日)

構成員:大田沖縄県知事、高山那覇市助役、伊芸金武町助役 他

主要要請先:オルブライト国務長官(カートマン国務次官補代理)、コーエン国防長官(クレイマー国防次官補)、クルラック海兵隊総司令官(グREGソン計画部長) 他

主要要請内容:

- ア 「基地返還アクションプログラム(素案)」に基づく、米軍基地の計画的かつ段階的返還について
- イ 在沖米軍兵力の削減について
- ウ 嘉手納飛行場及び普天間飛行場周辺の航空機騒音の軽減について
- エ 米軍の演習に伴う事故の未然防止と安全管理の徹底について
- オ 米軍の基地運用による自然環境破壊の防止対策の強化について 他

第9回訪米(平成10年5月15日～5月30日)

構成員:大田沖縄県知事、比嘉宜野湾市長、宮城浦添市長、吉田金武町長 他

主要要請先:オルブライト国務長官(デミング東アジア担当上級顧問)、コーエン国防長官(キャンベル国防次官補代理)、クルラック海兵隊総司令官(スティール副参謀長) 他

主要要請内容:

- ア 「基地返還アクションプログラム(素案)」に基づく、米軍基地の計画的かつ段階的返還について
- イ 普天間飛行場の早期返還について
- ウ 在沖米軍兵力の削減について
- エ 嘉手納飛行場及び普天間飛行場周辺の航空機騒音の軽減等について
- オ 米軍の演習に伴う事故の未然防止と安全管理の徹底について
- カ 米軍の基地運用による自然環境破壊の防止対策の強化について
- キ 重国籍児の教育権の確保について 他

第10回訪米(平成13年5月13日～5月26日)

構成員:稲嶺沖縄県知事、岸本名護市長 他

主要要請先:パウエル国務長官、アーミテージ国務副長官、ラムズフェルド国防長官(ウォルフオビッツ国防副長官)、ブレア太平洋軍総司令官 他

主要要請内容:

- ア SACO合意事案の着実な実施及び更なる米軍基地の計画的、段階的な整理縮小について
- イ 普天間飛行場の移設に当たっての条件整備について
- ウ 海兵隊の演習・訓練の移転及び海兵隊を含む在沖米軍兵力の削減について
- エ 日米地位協定の見直しについて
- オ 基地の運用に伴う事件・事故の未然防止と安全管理の徹底並びに隊員の教育及び綱紀粛正の徹底について

第11回訪米（平成17年3月12日～3月20日）

構成員：稲嶺沖縄県知事、翁長那覇市長 他

主要要請先：ライス国務長官（リビア国務次官補代行）、ラムズフェルド国防長官（ローレス国防副次官）

主要要請内容：

- ア 米軍再編の中での基地負担の軽減
 - ・在沖米海兵隊の県外移転
 - ・嘉手納飛行場の運用改善
 - ・陸軍複合射撃訓練場の建設中止
 - ・日米地位協定の抜本的見直し
- イ 米軍基地の運用から派生する諸問題の解決
 - ・米軍基地の整理縮小
 - ・米軍基地の運用に伴う事件・事故の防止
 - ・航空機騒音の低減

第12回訪米（平成21年1月5日～1月15日）

構成員：仲井眞沖縄県知事 他

主要要請先：ライス国務長官（アルヴィズ国務次官補代行）、ゲーツ国防長官（セドニー筆頭国防次官補代理代行）

主要要請内容：

- ア 米軍基地から派生する諸問題の解決促進
 - ・米軍基地の運用に伴う事件・事故の防止
 - ・嘉手納飛行場及び普天間飛行場周辺における航空機騒音の軽減
 - ・普天間飛行場の危険性の除去
- イ 米軍基地の整理縮小の実現
 - ・海兵隊要員等の兵力削減
 - ・普天間飛行場、キャンプ瑞慶覧、牧港補給地区等の返還
 - ・鳥島射撃場及び久米島射撃場の返還並びに訓練区域の一部解除
- ウ 日米地位協定の抜本的な見直し

第13回訪米（平成21年11月3日～11月11日）

構成員：仲井眞沖縄県知事、松沢神奈川県知事 他

主要要請先：クリントン国務長官（ドノバン筆頭次官補代理）、ゲーツ国防長官（グレグソン次官補）

主要要請内容：

- ア 米軍基地から派生する諸問題の解決促進
 - ・米軍基地の運用に伴う事件・事故の防止
 - ・嘉手納飛行場及び普天間飛行場周辺における航空機騒音の軽減
 - ・普天間飛行場の危険性の除去
- イ 米軍基地の整理縮小の実現
 - ・海兵隊要員等の兵力削減
 - ・普天間飛行場、キャンプ瑞慶覧、牧港補給地区等の返還
 - ・鳥島射撃場及び久米島射撃場の返還並びに訓練区域の一部解除
- ウ 日米地位協定の抜本的な見直し

渉外知事会による要望：

ア 日米地位協定の見直しに関する日本国政府への要望内容

- ・環境法令等国内法の遵守及び環境対策の徹底
- ・事件・事故に係る安全対策等の確立
- ・地元意向を尊重する制度の構築

イ 日米地位協定に基づく環境特別協定の締結についての提案

第14回訪米（平成23年9月16日～9月22日）

構成員：仲井眞沖縄県知事 他

主な活動内容：「沖縄クエスチョン2011 ワシントンシンポジウム」への出席

議題：地域安全保障、日米同盟、普天間

ア 第1セッション ―パネルディスカッション―

- ・議題：米国、日本、中国 戦略的三国関係と沖縄

イ 第2セッション ―ランチョン・スピーチ―

- ・知事スピーチ「The Futenma Relocation Issue」

ウ 第3セッション ―ディスカッション―

- ・議題：普天間飛行場問題をいかに解決するか

第15回訪米（平成24年10月20日～10月26日）

構成員：仲井眞沖縄県知事 他

主な要請先：クリントン国務長官（キャンベル国務次官補）、パネッタ国防長官（リッパート国防次官補）

主な要請内容：

ア 沖縄の米軍基地問題の解決促進

- ・普天間飛行場の移設・返還計画の加速化
- ・MV-22 オスプレイ配備計画の見直し
- ・嘉手納飛行場より南の施設・区域の返還の早期の具体化
- ・日常的に発生する騒音等の問題の解決
- ・日米地位協定の見直し

イ 米軍人等に対する一層の綱紀粛正等について（緊急要請）

県主催シンポジウムの開催（ウィラードホテル）

議題：REBARANCE TO ASIA, REFORCUS ON OKINAWA

- ・パネルディスカッション
- ・基調講演（ジム・ウェッブ米上院議員）